園だより

令和４年３月１日

社会福祉法人新田保育園
園長　野村　陽子

『ずっと一緒にいたい』

春の足音が少しずつ近づいてきました。いよいよ来週は卒園式です。玄関前にぞうぐみの子どもたちの写真を飾ります。生まれたころの写真と現在の写真です。

「大きくなったね」入園したころを思い出し、うれしさと共に言葉では表現できない感情が湧いてきます。

卒園文集のあとがきに、ぞう組担任の野口が思いを綴っています。

あとがきに何を書くかすごく悩みました。書いては消して書いては消してを繰り返し、みんなに先生らしくかっこいい言葉を贈ってあげたいけど、やっぱり思いつきません。ただ、今思うのは、寂しいしもっと一緒にいたいなという事です。「せんせいはなんでまいにちおこるの」と、いつの日か聞かれたことがありました。話し合いをする毎日、怒ってばかりで嫌になっちゃう。みんなの先生でいていいのかな、他の先生の方がもっと楽しかったんじゃないかと何度思っただろう。でも自分の気持ちや考えを伝えたい子どもたちがいるのです。みんなと過ごす毎日が大変でも、悩んでも、何度私の夢に現れても、それ以上に楽しかったから。私がずっと一緒にいたいと思ったのです。（中略）

最後に…これからみんなは新しい環境、様々な人々・考え方に出会っていくでしょう。たくさんの楽しい嬉しい悔しい悲しいことを体験すると思います。初めての事ってワクワクもするけれどドキドキもするよね。そんな時は、近くにいる仲間を頼ってください。わからないことはわからない、できないことはできない、助けてを求めていいんだよ。それが自分なんだから。

先生は大人だけど出来ないことや苦手な事が沢山あるし、忘れんぼうです。でも自分のことが好きです。自分のことを否定してしまうと、周りで支えてくれる人、頑張れって言ってくれる人の存在を否定しまう気がします。自分のことを好きでいてください。自信をもって！

そしてみんなは家族、友だち、先生たち、ご近所さん、たくさんの人々に大切にされて生きています。でも本当に自分を大切に出来るのは自分です。だからありのままの自分を愛してあげてね。

先日、ぞう組に「まゆ（野口）先生ってどんな人？」と聞いてみました。「やさしい人」「いつも笑っている人」「忘れんぼう」「何を聞いても、いつでも何でも答えてくれる」「時々怒るけど真剣」そして、「大好きな人」

卒園しても保育園での日々が、みんなの根っこにありますように･･･。16 人の未来を新田保育園から見守っています。

文責　濱本昌子

～お知らせ～

・道厘栄養士・川杉保育補助は、３月をもって退職いたします。

・正岡栄養士が結婚しました。４月から清藤になります。よろしくお願いします。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
3月	健康体育（3・4・5歳児）	頭シラミチェック	誕生会・写真の日	卒園式の練習				避難訓練	健診（0歳児・他）	卒園式の練習（りす組参加）	卒園式準備	卒園式				お別れ会		作品帳持ち帰り・保護者の会総会					新年度準備			年間保育方針会議					